

そうさ 匠瑛議会だより

第63号

2022

令和4年

3月2日発行

近隣市町で構成する一部事務組合議会にて審議



匠瑛市横芝光町消防組合議会（令和4年1月17日開催）



匠瑛市ほか三町環境衛生組合議会（令和4年1月21日開催）



八匠水道企業団議会（令和4年1月27日開催）

匠瑛市が加入する一部事務組合は、次のとおりです。
東総衛生組合、匠瑛市ほか二町環境衛生組合、匠瑛市横芝光町消防組合、
東総地区広域市町村圏事務組合、八匠水道企業団、千葉県後期高齢者医療広域連合

主な内容

表紙写真「近隣市町で構成する一部事務組合議会」	目次	電子版QRコード	1ページ	
12月定例会の概要	副議長挨拶	委員会の審査	議会人事	2ページ
11月臨時会概要	一般質問の概要と質問項目	一般質問	3~5ページ	
討論	議会日誌		6ページ	
決議（中継施設整備事業）	新議員紹介		7ページ	
審議結果	3月定例会日程	編集後記	8ページ	



議会だより（過去分含む）
の電子版はコチラから
閲覧できます。

令和3年度匝瑳市一般会計 補正予算など議案11件を可決

12月定例会

令和3年12月定例会は、12月3日に招集され、20日までの会期18日間をもって開かれた。

初日に市長から議案10件について、提案理由の説明があった後、平山政利副議長から辞職願が提出され、選挙の結果、平山政利議員が再選された。

その後、各常任委員会委員及び議会運営委員会委員の改選を行った。8日は、議案に対する大綱質疑が行われ、各常任委員会に議案を付託した。8日、9日、10日、13日には、

予算決算、総務、文教福祉、産業建設の各常任委員会において、付託された議案等の詳細な審査を行った。

15日、16日には、議員5人による市政に対する一般質問を行った。また、15日は一般質問のほか、市長から追加提案された議案第11号を先議し、可決した。

20日の最終日には、付託議案に対する各常任委員長の審査報告、質疑、討論の後、採決を行い、議案はすべて可決した。

また、人権擁護委員の候補者の推薦について意見を述べた後、議員から提出された広域ごみ処理事業に関する動議を可決し、閉会した。

副議長就任のあいさつ



副議長 市議会 平山 政利

市民の皆様におかれましては、日ごろから市議会に対し、深いご理解とご協力を賜りまして、心から感謝申し上げます。

私は、先の12月定例会において、議員各位のご推挙をいただき、匝

瑳市議会副議長の要職に就くことになりました。

誠に身に余る光栄であります。その重責を思うとき、身の引き締まる思いでございます。

石田議長をしっかりと補佐し、市民福祉の向上のために誠心誠意努力してまいる所存でございます。

今後とも、市民の皆様のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝をご祈念申し上げます。就任のあいさつといたします。

常任委員会の審査

予算決算常任委員会

12月8日開催、委員14名出席
付託された事件は、議案5件

◆審査の経過及び結果

・議案第1号

一般寄附金、自立支援給付事業、学習用パソコン活用事業、耕作放棄地再生推進事業、飼料用米等生産拡大支援事業、会計年度任用職員人件費等、がん検診事業、清掃事務費などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第2号

一般管理費、特定健康診査等事業費に関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第3号

一般管理費に関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第4号

※議案名等は、8ページ
の審議結果を参照

一般介護予防事業費、地域包括支援センター費に関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第5号

病院事業収益、医師確保対策補助に関する質疑があり、賛成多数で原案のとおり可決するものと決した。

総務常任委員会

12月9日開催、委員6名全員出席
付託された事件は、議案4件

◆審査の経過及び結果

・議案第7号

条例改正による市民負担や市の財政負担などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

・議案第8号及び議案第9号

匝瑳市と旭市の境界変更に伴う手続や住所表記などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり

可決するものと決した。

・議案第10号

東総地区広域市町村圏事務組合の現在の事務所建物の所有者や移転先となる事務所の賃料に関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

文教福祉常任委員会

12月10日開催、委員6名全員出席
所管事務「匝瑳市の新型コロナウイルス感染症対応状況等について」調査を行った。

近隣自治体のワクチン接種状況医療機関との連携などに関する質疑があり、執行部から詳細な説明があった。

産業建設常任委員会

12月13日開催、委員5名全員出席
付託された事件は、議案1件

◆審査の経過及び結果

・議案第6号

条例制定の経緯及び目的などに関する質疑があり、賛成全員で原案のとおり可決するものと決した。

議会人事

12月定例会で、議会人事が行われました。議会人事は次のとおりです。

委員会

◆議会運営委員会

委員長…山崎等
副委員長…行木光一
委員…田村明美、荻谷進一、

総務常任委員会

委員長…宮内康幸
副委員長…平山政利
委員…荻谷進一、浅野勝義、林明敏、石田勝一

文教福祉常任委員会

委員長…椿日出男
副委員長…田村明美
委員…石田加代、行木光一、

産業建設常任委員会

委員長…増田正義
副委員長…武田光由
委員…佐藤悟、栗田剛一、小川博之

予算決算常任委員会

委員長…都祭広一
副委員長…田村明美
委員…委員長を除く全議員

コロナワクチン追加接種に係る補正予算などを可決

11月臨時会

令和3年11月臨時会は、11月24日に召集され、会期は当日1日限りで開かれた。

初めに市長から議案5件について、提案理由の説明があり、全員審議の結果、原案を可決し、閉会した。

12月定例会

市政に関する一般質問

一般質問は、市長などに市政全般について疑問な点や方針等をたずねるものです。

12月定例会では5名の議員が質問に立ちま

した。主な質問と答弁を要約し、掲載しました。なお、質問・答弁の詳細は「匠瑳市議会会議録」をご覧ください。

一般質問の質問項目

都祭 広一 議員

- 米価下落対策について
- 遺贈寄附・相続寄附の推進について
- 市民病院建替検討に伴う、比較検討事項の抽出について
- 介護保険地域支援事業について
- 商工業の活性化について
- 障害者スポーツの推進について
- 林 明敏 議員
- 企画について
- 情報発信について
- 事務改善について
- 津波対策について
- 地球温暖化について
- 上水道について
- 市民病院について
- 中国新型コロナウイルス対策について
- 予算について
- 家畜伝染病について
- 古い建物の保存について
- GIGAスクール構想について

田村 明美 議員

- コロナウイルス・ワクチン接種の計画について
- 病院施設の建て替えについて
- 米価下落支援策について
- 有機農業の推進について
- 匠瑳市版地域マイクログリッド構築について
- 職員のメンタルヘルスケアについて

武田 光由 議員

- 在宅医療者・医療的ケア児に対する災害時の対応について
- 災害時における外国人住民への支援体制について
- eスポーツの振興について
- 育英資金について
- いじめについて

荻谷 進一 議員

- 本年度の財政について
- 次年度の財政について
- 市民病院について
- 広域ごみ処理施設について
- 公共交通問題について



都祭広一議員
(創 真の会)

米価下落対策

問 飼料米、加工米への転作支援の上限額を満たすための匠瑳市独自の支援金を支給すべき時期が来ている。農業者への支援をどうするのか。

答 「産業振興課長」今年度は補助単価の上限まで補助するために3、539万5千円の増額補正をさせていただいた。来年度も引き続き生産者への補助を考えている。

問 確定申告などで利点のある、農業者の収入保険制度について、積極的な情報提供を求めます。

答 「産業振興課長」共済でも周知活動をしており、一層の情報開示に努める。

相続寄附の推進

問 本市のメインバンクである千葉銀行が、他自治体と連携して取り組んでいる、「遺贈寄附と相続寄附」を財政確保のための新たな手法として積極的に推進すべきではないか。

答 「財政課長」貴重なご意見である。財政課としても、歳入の確保というものを念頭に置き、様々な方策を調査研究している。先進市の事例を参考に、引き続き調査研究させていただきたい。

介護保険地域支援事業

問 近年、厚生労働省と財務省により地域支援事業の交付金の支給要件が見直され、事業の維持、推進について影響が心配されるが、今後の影響はないか。近隣市町と連携して国へ訴え、しっかりと予算確保をお願いしたい。

答 「市長」高齢者が住み慣れた地域で自分らしく生き生きとした生活を送る上で、本事業の果たす役割は大変重要であると認識をしている。引き続き国の動向等に注視し、状況に応じて国に要望していきたい。

問 交付金上限額の超過分について、国から認定されない場合はどこから補填するのか。

答 「高齢者支援課長」介護給付費準備基金の取崩しや一般会計からの繰入等が想定される。

障害者スポーツの推進

問 障害等を問わず広く人々がスポーツに親しめるよう、協議会の立ち上げなど、障害者スポーツを推進する取組について支援していくことが必要と考えるが、本市における現状及び参加促進への取組について伺う。

答 「市長」本市では、第2次匠瑳市障害者計画に基づき、障害者施策の推進に取り組み、障害者スポーツ大会等への参加促進を位置づけている。「福祉課長」ホームページなどで参加促進のための情報提供をしていく。協議会については、今後検討したい。



林明敏議員
(市民クラブ)

市民病院

問 市民病院は、著しい老朽化が進んでいる。また、人の命を救う病院が耐震基準を満たせず、大地震の際には倒壊または崩落する危険があるということがある。

そのような現状の中、市が行った市民意識調査の結果、医療体制について不安を感じる人は全体の8割に上り、施策の満足度と重要度についても、「医療体制の充実」は最も満足度が低く、重要度は最も高い項目となっており、本市の大きな課題である。

病院事業管理者は、市議会において「病院のないところに住民は住めない」という考えでいる。「病院なくしては、住民の生活や健康な毎日が保てない。」という発言をしている。

病院を閉鎖するわけにはいかないが、施設建設が現状のままでは、いずれ閉鎖せざるを得ず、病院として事業継続が危ぶまれる。そこで、早急に施設建て替えの検討に入り、建て替え整備に着手することを求める。

答 「市長」病院事務局長及び関係課長に対して建設に向けた検討を進めるよう指示をし、現在、匝瑳市病院事業運営委員会において検討を進めている。

問 近隣病院との経営統合は検討したのか。
答 「市長」東陽病院の横芝光町、多古中央病院の多古町の町長と相談をさせていただいた時に、事務的な協力は行っているが、統合はなかなか難しいというような話であった。

企画

問 令和3年11月22日に熊谷知事が本市へ視察に来た時、戦略特区の話はしたのか。また、どのような意見交換をしたのか。
答 「市長」戦略特区の話はしなかった。意見交換として、銚子連絡道路の早期完成をお願いしたいということ。次に、インターチェンジ周辺の産業立地について、まず本市で頑張り、時期が来たら県にも協力をお願いしたいということ。

また、植木産業へのますますの援助をお願いするとともに、鳥インフルエンザについては反省点を踏まえ、これから県と協力していきたいということ。さらに、コロナワクチン接種の件については、3回目はスムーズに進むようにということと自宅療養者に対して、県と協力してスムーズな支援をできるようにお願いしたいという意見交換を行った。



田村明美議員
(日本共産党)

米価下落対策 (主食用米の生産支援)

問 市独自に、主食用米も含めた稲作農家への支援金支給を求める。令和3年3月、匝瑳市議会として千葉県知事に提出した意見書では、稲作の再生産をするために必要な手取り額は、10アールあたり15万7千円であり、それ以上の売り上げが必須であると記されている。

今年の水稲生産の売上額は、10アールあたり10万円にもいかない。飼料用米・加工用米の推進補助金があっても、再生産額にはとても及ばない。さらに、資材の高騰が翌年の作付けに大きな影響を与えかねない。

全国では、10アールあたり5千円程度の補助金支給を行う市町村が増えている。匝瑳市も実施を。

答 「産業振興課長」農林水産省によれば、令和3年千葉県産コシヒカリの平均価格は前年比マイナス2、864円。本市では、米価の安定を図るため、需要に応じた生産を推進しており、主食用米に対する独自の支援を行うことは大変難しい状況。

そこで、収入減少影響緩和交付金(通称「ナラシ対策」)や収入保険制度の周知、加入促進を図っていききたい。

有機農業推進・農業者支援

問 市内でも、長年有機農業に取り組んでいる農家がある。この頃は、若い農業者、農家が有機農業に深く関心を持ち、本格的に展開していることと意欲を示している。

いすみ市では、学校給食の食材に、市内で作られた有機米・有機野菜を搬入し、全面展開している様子を視察した。有機農産物は生産コストから、価格が高めになるため、販路の確保も大事である。いすみ市では、農家が自信を持って栽培している有機農産物を子ども達に食べさせたいという生産者や保護者の要望と、市教育委員会の安心安全でおいしい食材を学校給食に、という方針を合致させて、実施している。本市でも推進し、農家支援を。

答 「市長」近年、環境への配慮や安心な農産物への関心の高まりから、有機農業に取り組む栽培面積の割合は増加している。

国は、2050年には耕地面積に占める有機農業面積を100万ヘクタールに拡大する目標を立て、みどりの食料システム戦略を策定した。世界全体で取り組むSDGsとも関連し、国内外で加速していくだろう。

本市としては、国の動向や国内の状況を注視し、県や農協等関係機関との情報共有を図りながら、調査研究していきたい。



武田光由議員
(公明党)

災害対策

問 災害時に在宅医療者・医療的ケア児が避難できる場所を確保すべきと考えるがいかがか。

答 「市長」 現在、協定を締結している福祉避難所のうち、非常用電源設備を備えている障害者用福祉避難所は市内には八日市場特別支援学校の1か所のみである。

緊急時における在宅医療者・医療的ケア児が安心して避難できる場所の確保に向け、今後、関係機関と協議をしていきたい。

問 兵庫県や石川県では、医療的ケア児に対する災害時のマニュアルを作成し、それぞれの家族に配布している。本市においても、マニュアルを作るべきと考えるがいかがか。

答 「福祉課長」 今後、先進自治体の事例を参考に調査研究していきたい。

eスポーツでの地域振興

問 多くの自治体で注目されているeスポーツを生かした地域振興について、本市の認識について伺う。

答 「市長」 多くの参加者や観戦者があるeスポーツイベントでの情報

発信は、本市の交流人口の拡大や観光等の振興に寄与し、地域の活性化が期待できるものと認識している。

問 今後、本市としてのeスポーツへの関わり方について伺う。

答 「市長」 eスポーツは年齢、性別、住んでいる地域を問わず誰もが参加でき、また障害のある方であっても自らも能力を発揮し活躍できる場があることから、障害者の社会参加につながる側面もあるものと考えている。今後、先進事例を参考に調査研究していきたい。

いじめ防止対策

問 小・中学校入学式の校長先生の挨拶の中で、いじめは絶対許さないと決意を込めて宣言するようにしているが、いかがか。

答 「教育長」 入学式の式辞において、友達同士仲よくすること、上級生は下級生に優しく親切に接すること等児童生徒が安心して学校生活を送れるよう話をしている。

また、相手の立場に立つて考えたり気持ちを取り戻したりすること、お互いに違いを認め合い励まし合うことなどについて、分かりやすい言葉で児童生徒に伝えている。

いじめ防止について、発達段階に応じて児童生徒にしっかりと伝えていくことは大変重要であると考えている。

入学に当たり、児童生徒はもちろんのこと、保護者にとっても安心していただける式辞となるよう、十分に配慮していきたい。



荻谷進一議員
(二十一世紀の会)

病院問題

問 建て替え協議は、様々なことを熟知した上での判断材料を作っていないとならないと思う。県が出している地域医療構想を絡めた検討はしているか。

答 「病院事務局長」 県の地域医療構想の中で、香取海匝医療圏における必要病床数は定めているが、現在、構想の病床数をオーバーしている。

ただ、匝瑳市民病院が、病床数を110床から100床に減らすことを検討している際に、県から地域医療構想にそぐわないから認められないとか、そういう話はなかった。

問

今回の議会での内容や一般質問を聞いていても、建て替えについての市長の考えが明確ではなく、「方針を出したいと思います」とか、そういうイメージだったので、再確認をした。地域の安全、医療を守るためには必要だと思っている。市長が近隣の首長のところへ一度行ったということだが、地域医療構想を考えると、どういう形にしても統合したりとかはしなければならぬ。

市長が検討していることを基礎に、ルールに乗った上で、近隣との交渉を行いながら進めるべきだと思っている。

環境衛生

問 中継施設について、近隣施設の解体について伺う。

答 「市長」 匝瑳中継施設の整備に係る旧松山清掃工場の施設の解体については、東総地区広域市町村圏事務組合の実施事業として解体撤去工事発注仕様書作成等に係る委託業務の入札が行われている。

問

新施設に産廃が搬入されている件、計画にない量が増えていること、一部産廃が紛れ込んでいるということ、は事実だと思う。これに対し何か報告はあったか。

答 「市長」 組合議会での荻谷議員の一般質問で初めて知った。その後、事務局で調べ、産廃がかなり混入していると報告を受けている。その後の対策については、まだ私のところに報告は来ていない。

環境生活

問 市内循環バスの再編計画について伺う。

答 「環境生活課長」 市内循環バスの再編においては、利便性の向上と効率的な運行となるよう路線、ルートの見直しを行い、地域交通利用料助成事業との役割分担を図りながら、デマンド交通など新たな交通手段との組合せを加えた再編成を検討している。

討 論

議案等に対する討論は次のとおりです。

■議案第2号	反対の立場	1件
	賛成の立場	1件
■議案第3号	反対の立場	1件
	賛成の立場	1件
■議案第4号	反対の立場	1件
	賛成の立場	1件
■議案第5号	反対の立場	1件
	賛成の立場	1件

議案第2号、第3号、第4号及び第5号に対する討論(要旨)は、次のとおりです。

反対討論

議案第2号、第3号、第4号、第5号は、令和3年11月24日開会の匝瑳市議会臨時議会で、太田市長から提出された議案第2号「匝瑳市職員の給与に関する条例及び匝瑳市任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例」が賛成多数で可決されたことによる補正予算案である。

私は、市職員及び市任期付職員、市民病院・老人保健施設そうさぬくもりの郷の職員及び任期付職員の期末手当の減額は必

要ないと、11月の条例改正に反対をした。

特に、新型コロナウイルス感染症の拡がりのもとで、対策に全力を挙げて対応してきたこの半年間を対象期間とする期末手当の減額はすべきではないと考える。

そこで、当然その実施のための補正予算案には、反対する。議案第2号、議案第3号、議案第4号は人件費のみの補正予算案である。議案第5号は、病院事業会計の補正予算案のため、人件費だけではなく、他会計補助金収入、委託料支出、資本的収入及び支出の額の計上もある補正予算案となっており、人件費以外の予算計上には賛成であるが、コロナ禍における病院や介護施設の職員の努力に対して、期末手当の減額計上は、到底賛成できるものではないことから、第5号議案にも反対する。

なお、議案第1号は、人件費の計上に対して異論があるが、同時に、民生費では自立支援給付事業、障害児支援給付費、生活保護医療扶助費、農林水産業費では稲作推進費、教育費では学習用パソコン活用事業費、など市民に直接関係する事業費が計上されている補正予算案であることから、反対は避けるものである。

賛成討論

このたびの各特別会計及び病院事業会計の補正予算の主な内

容は、令和3年度における職員の人事異動に伴う給与の変動分を補正するとともに、令和3年の国の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準じて職員の期末手当を減額するものである。職員の人事異動に伴う給与費の変動については、当初予算の調製が前年度に行われるため、4月の人事異動により変動した職員人件費は、例年12月定例会において補正予算が提出される。また、人勧については、匝瑳市では毎年国の人事院勧告及び千葉県人事委員会勧告に準じて職

員等の給与の見直しを行っており、本年度は本年11月24日の臨時会において給与条例等の改正案が可決され、期末手当が0・15月引き下げられたところである。議案第2号、議案第3号及び議案第4号については、全額職員人件費に関わる補正として減額するものである。議案第5号については、同様に人件費の減額補正を行っているが、このほかに他病院からの医師派遣委託料やそうさぬくもりの郷で使用する訪問指導用軽自動車の購入

費など、病院事業の運営に必要とされる予算を計上するものである。執行部から説明があったように、匝瑳市では毎年度人勧に準じて職員給料の引上げと引下げを行っており、このたびの補正予算においてもその対応方針がぶれることなく適切に行われたものである。以上のことから、私は、原案のとおり可決すべきものと考え

議会日誌

令和3年 (2021) 11月 ▶ 1月
令和4年 (2022)

令和3年

11月	12日	中学生模擬議会
	17日	議会報編集委員会
	19日	議会運営委員会
	24日	11月臨時会
	30日	議会運営委員会
12月	3日	12月定例会開会 本会議【議案上程】
	7日	東総地区広域市町村圏事務組合議会運営委員会
	8日	本会議【大綱質疑】 予算決算常任委員会
	9日	総務常任委員会
	10日	文教福祉常任委員会
	13日	産業建設常任委員会
	15日	本会議【一般質問】
	16日	本会議【一般質問】 全員協議会
	20日	本会議【採決】 12月定例会閉会
	21日	東総地区広域市町村圏事務組合12月臨時会

令和4年

1月	12日	議会報編集委員会
	17日	匝瑳市横芝光町消防組合議会3月定例会
	21日	匝瑳市ほか二町環境衛生組合議会3月定例会
	25日	後期高齢者医療広域連合議会全員協議会
	27日	八咫水道企業団議会2月定例会

(以上主なもの)

東総地区広域市町村圏事務組合へ決議書を送付

12月定例会において、議員から動議が提出され、次の決議について賛成全員で可決しました。

東総地区広域市町村圏事務組合中継施設整備事業に関する決議

匠瑛市議会は、東総地区広域市町村圏事務組合中継施設整備事業に関して、東総地区広域市町村圏事務組合（以下「組合」という。）に下記の項目について申し入れることを決議する。

記

- 1 銚子市のごみ処理施設解体撤去事業については、組合で議論・説明前に銚子市が先行して議案として銚子市議会に提案していることは信義違反であるので、令和3年12月組合議会臨時会に提出される報告第1号は即刻撤回すること。
 - 2 銚子市のごみ処理施設解体撤去事業について、事業費・事業内容等の詳細が示されず、おらず不明確であり、積算根拠・設計内容を可及的速やかに明示すること。
 - 3 匠瑛市及び旭市の既存ごみ処理施設の解体撤去事業及び中継施設整備事業について、これまでの計画どおり組合で行うこと。
 - 4 上記3項目について、組合において確実に実行されるとともに、実行されない場合は、組合からの脱退も視野に入れるなど、匠瑛市議会として強い覚悟を持って臨まざるを得ない。
- 以上、決議する。



写真1



写真2

既存施設（写真1及び写真2）を解体撤去後、中継施設を整備予定（令和4年1月31日撮影）

中継施設では、市内で収集したごみや本施設に直接搬入されたごみを大型運搬車に積み替え、東総地区クリーンセンターに搬入します。

新議員紹介

2月6日に匠瑛市長選挙に伴って行われた匠瑛市議会議員補欠選挙で、新たに2人の議員が誕生しましたのでご紹介します。（年齢順・敬称略）



氏名 内山 隼人
 年齢 41歳
 住所 八辺
 党派 無所属

抱負：自分に今できることを1つずつみんな
 で匠瑛市を一步前へ進めましょう！



氏名 椎名 勝英
 年齢 77歳
 住所 堀川
 党派 日本共産党

抱負：市民のみなさんとともに、農業・福祉
 ・子育て・くらし第一の匠瑛市を。

令和3年(2021年)11月臨時会の審議結果

議案番号	議案名等	議員名	審議結果	宮内	都祭	増田	榑	平山	林	山崎	行木	武田	小川	石田	浅野	栗田	佐藤	刈谷	田村	石田
				康幸	広一	正義	日出男	政利	明敏	等	光一	光由	博之	加代	勝義	剛一	悟	進一	明美	勝一
1	令和3年度匠議市一般会計補正予算(第9号)について		原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
2	匠議市職員の給与に関する条例及び匠議市任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	議
3	匠議市議会議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
4	匠議市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議
5	匠議市病院事業の管理者の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について		原案可決	○	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議

令和3年(2021年)12月定例会の審議結果

1	令和3年度匠議市一般会計補正予算(第10号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
2	令和3年度匠議市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	
3	令和3年度匠議市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	
4	令和3年度匠議市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	
5	令和3年度匠議市病院事業会計補正予算(第4号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	議	
6	匠議市自転車等の放置防止に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
7	匠議市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
8	匠議市と旭市の境界変更に伴う財産処分に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
9	匠議市と旭市の境界変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
10	東総地区広域市町村圏事務組合規約の一部を改正する規約の制定に関する協議について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
11	令和3年度匠議市一般会計補正予算(第11号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	
動議																					
東総地区広域市町村圏事務組合中継施設整備事業に関する決議			可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議

※「議」議長は、採決に加わりません。 ○賛成 ×反対 欠は採決時、欠席 退は退席 除は除斥

匠議市議会 インターネット中継 をぜひ、ご活用ください!

匠議市ホームページ内、市議会ホームページから、本会議のライブ中継及び録画中継をご覧いただけます。市議会を傍聴に来られない方などは、ぜひご覧ください。



編集後記

庭先の木々もだんだんと芽吹きはじめ、うららかな春の到来を感じる季節となりました。新年早々から新型コロナウイルスが猛威を振るつた後、2月初旬からは、ワクチンの3回目接種が順次実施されています。市民の皆様には、引き続き感染防止に努めていただくとともに、健康に十分留意されますようお願い申し上げます。さて、2月6日に匠議市長選挙に伴って匠議市議会議員補欠選挙が行われ、新たに議員2名が誕生しました。



今号では、新議員を紹介していただきますのでご覧ください。議会人事に伴い、今号から編集委員が変更となりました。気持ちを新たに、新委員のアイデアを取り入れながら、より良い誌面づくりに努めてまいります。

匠議市議会だより編集委員会

委員長 平山 政利
副委員長 榑 日出男
委員 山崎 日男
委員 増田 正義
委員 都祭 広一
委員 石田 勝一

令和4年3月定例会の予定

(3月4日～3月23日 会期20日間)

日	月	火	水	木	金	土
2/27	28	3/1	2	3	4	5
		議会運営委員会			開会	
6	7	8	9	10	11	12
	質疑調整のため休会	質疑調整のため休会	大綱質疑予算決算常任委員会	予算決算常任委員会	総務常任委員会	
13	14	15	16	17	18	19
	文教福祉常任委員会	産業建設常任委員会	質問調整のため休会	一般質問		
20	21	22	23	24	25	26
		総合調整のため休会	閉会			

※日程は変更となる場合があります。日程や傍聴などのお問い合わせは、議会事務局またはホームページまで。 ☎0479(73)0099